

産業保健フォーラム
IN TOKYO
2023を開催します
東京労働局

東京労働局では、産業保健に携わる方々や人事担当者を対象に、労働者のこころと体の健康確保に係る各種情報を提供する機会として、平成8年度から関係団体とともに産業保健フォーラムを開催しており、今年度で28回目を迎えます。今年度は、大会名称を「産業保健フォーラム IN TOKYO 2023」とし、令和5年10月11日（水）に会場開催をする
こといたしました。
参加無料ですので、ぜひご参加くださいますよう

【案内申し上げます。】
【日時】
令和5年10月11日（水）
10時30分～16時00分
【場所】
東京都江東区住吉2丁目28番3号 ティアラ
ことう（江東公会堂）
【内容】
① 特別講演「ポストコロナの産業保健活動」
Oハポート株式会社
代表／産業医
今井 鉄平 氏
② 産業医、弁護士による
会場参加型トークセッション
〇一般財団法人全日本労働福祉協会 長濱産業医事務所合同会社 産業医 長濱 さつ絵 氏
〇弁護士法人ほくと総合法律事務所 弁護士 金子 恭介 氏
※健康測定コーナー、相談コーナー、展示コーナーも同時開催します。

【参加対象】事業場の経営首脳、産業保健スタッフ、総務・労務・安全衛生担当者等
【定員】850名（申込制）
【入場料】無料
【主催】東京労働局、公益社団法人東京労働基準協会連合会、東京産業保健総合支援センター
【お問い合わせ先】東京労働局労働基準部健康課
電話03-3512-1616



【申込先】公益社団法人東京労働基準協会連合会のホームページ

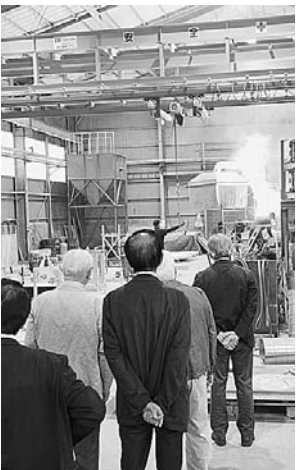
第17回 としま MONOづくりメッセ
出展募集

としまMONOづくりメッセは、毎年3月に池袋のサンシャインシティで行われる産業見本市です。豊島区内を中心とした多くの企業・団体の皆様に、優れた商品やサービスの魅力を広く発信する場としてご利用いただいております。会場内で物販することも可能です。また、業種を越えて、出展者同士で交流できる企画もございます。販路拡大にぜひお役立て

【お問い合わせ先】東京労働局労働基準部健康課
電話03-3512-1616
【出展募集】9月11日（月）～11月10日（金）まで
【出展分野】製造、食・雑貨、情報・サービス、環境・エネルギー、医療・健康・福祉など
【出展料】
標準小間（間口約3m×奥行約2m×高さ2・4m）※他にチラシ設置用のミニサイズの小間もございます。出展料や申し込み方法の詳細はWEBサイトを確認ください。
【申し込み】WEBサイト内の専用フォームよりお申し込みください。
【お問い合わせ】

〈地域団体のものづくり活動報告〉

「ものづくり基盤技術強化支援事業」の助成金を積極的に活用した地域団体の活動として7月実施の事業を紹介する。
（公社）世田谷工業振興協会は7月14日～15日の2日間『2023年度課題先進地域視察研修』を実施した。今年度は、大規模震災からの復興を遂げつつある岩手県宮古市の金属加工業と食品添加物製造業2社を視察。併せて同会会員企業が共同で開発したAETOWERの拡販可能性を探るべく、地元自治体の訓練センターも訪問し意見交換した。訪問先の金属加工



工場視察風景

価格の高騰等環境要因により苦戦が続いている。他方、宮古職業訓練センターでの市職員との意見交換では、10m超の津波が襲来。現行AETOWERの高さを遙かに超えた状況もあり、設置場所選定や視認性向上等課題が指摘された。
今回の訪問先との直接の意見・情報交換により、今般のコロナ禍等の不測の事態下や来るべき首都直下地震に備えたBCP策定等今後の事業継続対策の重要性を再確認した。今年度は既に5事業が交付決定済みで活動も順調にスタートしており今後の推移に期待したい。



ツチングを図るとともに、技術的なサポートを行っています。
この事業の一環として、新しい医療技術、および医工連携開発事例に関するセミナーを開催しており、特にものづくり系中小企業の皆さまへ情報提供を行っています。

【セミナー概要】

近年、外科手術において術後の回復が早い、傷口が小さいなどの利点から、低侵襲な内視鏡外科手術における手術支援ロボットでの治療が増加の一途をたどっています。手術支援ロボットは、手振れ防止機能や手術に使用する術具（鉗子）に関するところで精密に操作を行うことができ、外科治療において手術支援ロボットでの治療が今後さらに普及されると予想されています。

東京ビッグサイトイベント案内(令和5年9月～11月)

※ものづくり等に関するイベントを掲載しています。
※スケジュールは変更になる場合がございます。必ずHP等でご確認下さい。
東京ビッグサイトイベントウェブサイト：http://www.bigsight.jp/event/



会 期	来場区分	イベント名	主催者	問合せ先
9/13(水)～9/15(金)	商談	測定計測器展2023	日本光学測定器工業会/精密測定器工業会	03-3273-6180
	商談／一般	エヌプラス(N-Plus)2023 [New][Next]をプラスする製品開発技術展... プラスチック高機能化展/軽量化・高強度化展/マルチマテリアル化展/コーティング・表面処理展/受託・付加製造・加工技術展/電磁波対策・放熱技術展/電動化・電池・給電技術展/環境配慮型素材展/セルロースナノファイバー展/製品の長寿命化・循環活用展/次世代製品開発DX展	エヌプラス実行委員会(事務局)	03-3503-7621
	商談	国際物流総合展2023 第3回 INNOVATION EXPO INCHEM TOKYO 2023 JAPAN PACK 2023 日本包装産業展 食品開発展2023 危機管理産業展 (RISCON TOKYO) 2023 テロ対策特殊装備展 (SEECAT) '23	国際物流総合展事務局 INCHEM TOKYO事務局 (公社)日本包装機械工業会 インフォーマーマーケットジャパン(株) 株東京ビッグサイト 産業交流展2023実行委員会	* 03-3434-1988 03-5296-1017 03-3503-7641 03-6811-6218
9/20(水)～9/22(金)	商談	10/3(火)～10/6(金)	関係者のみ 商談／一般	11/20(月)～11/22(水)
10/3(火)～10/6(金)		10/4(水)～10/6(金)		
10/11(水)～10/13(金)		10/11(水)～10/13(金)		

東京都からのお知らせ

「職場のメンタルヘルス対策推進キャンペーン」実施中

(9月1日～11月30日)

東京都では、誰もがいきいきと働ける職場づくりの実現を目指し「職場のメンタルヘルス対策推進キャンペーン」を実施しています。

キャンペーンの一環として、シンポジウム及び相談会を開催します。ぜひ「参加」ご利用ください。

【シンポジウム】

▽テーマ…
「職場のポジティブメンタルヘルスシンポジウム」
▽従業員とのメンタルヘルス充実を通じた職場の魅力向上・人材確保
▽開催方式…
オンライン形式
▽配信期間…
ライブ配信は10月19日14:00～16:30

オンデマンド配信は11月1日～11月30日
▽視聴無料／事前申込制
・基調講演…曾山哲人氏（株式会社サイバーエージェント）&島津明人氏（慶應義塾大学総合政策学部教授）
・パネルディスカッション…曾山哲人氏、島津明人氏、株式会社マックス、株式会社スバルコンピュータ
・モデレーター…中込ぐみ氏（社会保険労務士法人中村・中辻事務所代表社員）
【個別相談会】
11月28日、11月29日
▽時間…9:30～15:50（1社あたり40分）
▽相談無料／要予約（定員18社まで）
・産業カウンセラー等の専門家が、職場内におけるメンタルヘルス対策の具体的な進め方や、個別事例への対応方法等について、オンライン形式でご相談いただけます。
●各詳細・お申込は東京都「職場のメンタルヘルス対策推進事業」HPまで。

都産技研がイベントの開催

〈都産技研では、さまざまなセミナー・講習会を開催しています〉
東京都立産業技術研究センター（都産技研）では、主に中小企業の方々を対象に、各種技術セミナー・講習会を開催しています。

多岐にわたり、金属加工、電気、光、バイオテクノロジーやデザインなど、都産技研の持つ技術シーズについて、基礎的な内容から最新トピックまで幅広く取り上げています。

都産技研に来所して受講いただく「リアル開催」、オンラインによる「ライブ配信」「リアル開催とライブ配信を同時に行う「ハイブリッド開催」を開催しています。テーマは

「ハイブリッド開催」を開催しています。テーマは

して、コロナ禍以降、オンラインセミナーの需要が高まるなか、講義内容を事前に収録した動画を配信する「オンデマンド配信」も2022年度以降、件数を増やし、より多くの皆様にご参加いただいています。
開催されるセミナーは、都産技研ホームページの「募集中の技術セミナー・講習会」からご確認ください。



https://www.iri-tokyo.jp/seminar/ 内容や参加方法など、皆様のニーズに合わせた技術セミナー・講習会にぜひご参加ください。
◆2023年度第2回医工連携セミナープログラムの開催
都産技研では、東京都の委託を受けて、「医療機器産業参入におけるものづくり系中小企業等に対する技術的支援事業」を行っています。この事業では、臨床・研究機関や製薬企業のニーズと、中小製造業のシーズのマッチングを図るとともに、技術的なサポートを行っています。
この事業の一環として、新しい医療技術、および医工連携開発事例に関するセミナーを開催しており、特にものづくり系中小企業の皆さまへ情報提供を行っています。

工連携による製品開発事例として、同社の代表取締役社長である只野耕太郎氏を講師にお招きし、講演いただきます。
開催日時…2023年10月27日（金）14:00～16:10（受付開始13:30）
開催方法…オンライン開催（Zoomウェビナー）
・基調講演…東京大学大学院情報理工学系研究科教授 川嶋 健嗣氏
・参加に関するお問い合わせはこちらから。（地独）東京都立産業技術センター 企画部 連携企画室 03-5530-2134

大畑専務理事より「挨拶」

「第64期通常総会(役員改選期)を終えて」

専務理事の大畑です。
第606号では、75周年記念式典・新年賀詞交歓会について触れましたが、今号では、通常総会と予算等要望の2点取り上げてみたいと存じます。

まず、令和5年度の総会に関するものです。

今期は、役員選出に伴うことから、正副会長会議を中心に早々に事前調整や日程を組んで理事16名(再任12名、新任4名)、監事2名(新任2名)を選任することができました。新体制については第608号で既報。

新体制のトピックとしては、久々に工団連に女性役員が誕生したことがあげられます。社会の流れとはいえ偏に会員団体皆様の理解あつてのことだと思えます。

ご承知のとおり、国・東京都等各自自治体では男女雇用機会均等法に関連して永きにわたり様々な取り組みを進めています。東京都では「男女平等参画推進総合計画」を策定し、目指すべき男女平等参画社会の在り方として、『女性も男性も自らの希望に応じて輝ける、だれにとつても住みやすい社会の実現』、また、計画の基本的考え方として、『男女平等参画推進に向け、企業の取組を加速させるとともに、家庭・職場などあらゆる場面で意識改革等を促していく』と定めています。

そして、具体策を意見交換する場として、「女性も男性も輝くTOKYO会議」を随時開催しており、工団連からも産業委員の一人として参加しています。

このような背景はあるにしても、役員に女性が加わったことで活動の幅が広がるものと期待しており、更には今後こうした流れが継続して行くことも併せて期待するものです。

改めて、新役員に就任された6名の方々は、工団連の業務運営に関してより一層のご理解・ご協力をお願いいたします。

また、前期で役員を退任された方々には、在中長年に渡り工団連の業務運営に関するご理解・ご協力に深く感謝申し上げます。今後ともお付き合ひ・ご支援の程よろしくお願いいたします。ありがとうございました。



令和5年度第1回理事会開催

②「ものづくり・匠の技の祭典」による情報発信、また、教育庁からは①中学校においてはキャリア教育の一環として学校の特色や地域の実情を踏まえた「職場体験学習」の実施、②小・中学校においてはキャリアパスポートを活用し、子供達が将来について考える取組を推進。今後工団連の協力を得つつ小・中学校でのキャリア教育の更なる充実に取り組むとの回答がありました。これを受けて、教育庁指導部から具体的な動きがありまし

参考：前期での退任役員氏名及び履歴
副会長 舟久保利明氏(理事2期・副会長3期・会長3期)
理事 押見守康氏(理事4期) 鶴沼浩一氏(理事2期)
監事 橋本朝夫氏(監事6期) 福井晃氏(理事3期・監事4期)
次期に、予算等要望に関するものです。
ご案内のとおり、工団連は毎年秋から年内にかけて都及び国に対して翌年度予算等要望活動を実施しています。令和5年度の工団連予算のうち都補助事業については例年同額を確保しました。

予算措置以外として、ものづくり人材の育成に関して前進がありました。

昨年の予算等要望時、「ものづくり産業を支える人材を将来にわたり輩出するためには、ものづくりに興味・関心のある子どもを増やす取組が重要である。小学校高学年や中学生など早い段階からのキャリア教育の取組強化を図るとともに、企業を受け入れやすい仕組みを構築されたい。」旨を構築された。これに対して、産業労働局からは「職業能力開発センター・校を活用し、学校教育機関と連携して児童生徒を対象とした簡易な工作や本格的なものづくりを体験できる機会の提供、

工団連からのお知らせ

「令和5年度工団連会長表彰」候補者募集他事業のお知らせ

工団連令和5年度の表彰候補者を募集します。申請手続きの詳細、日程等は9月5日開催の第2回参事会で説明します。所属の地域団体事務局にお問合せください。

また併せて、令和6年新年賀詞交歓会も開催致しますので宜しくお願い致します。

《開催スケジュール》
日時：令和6年1月25日(木) 表彰式典 14時～15時
記念行事 15時～
懇親会 16時30分～
●会場：銀座プロッサム中央会館7階宴会場
●第2回参事会
日時：9月5日(火)15時
会場：銀座プロッサム中央会館7階ミモザ
●第3回正副会長会議
日時：12月4日(月) 15時00分
会場：東京都中小企業会館5階北側会議室
◆令和6年度工団連通常総会日程が左記のとおり決定しましたのでご調整宜しくお願い致します。
日時：令和6年5月23日(木)15時00分～18:30
尚、詳細は改めてご案内いたします。

さて、3年有余のコロナ禍も令和5年5月8日をもって、2類から5類に変更され行動制限も解かれました。折を見て、会員団体廻りを考えていますのでその節はよろしくお願ひします。まだまだ残暑厳しきおり、健康管理に十二分にご留意しお過ごしください。



令和5年度都知事への予算要望の様子

都議会・都連等への要望活動を実施します。現段階では8月末の都議会会派への要望をスタートし逐次状況をご報告します。

《産業交流展2023への出展について》既報

同展は東京都が主催する中小企業向け産業展。今年度も11月20日～22日の3日間開催のリアル展示会と11月6日～11月29日開催のオンライン展示会のハイブリッドで開催。

工団連は今年度も後援団体の一員として出展し活動をPRします。



第2回正副会長会議の様子

た。当日は廣瀬会長はじめ、戸矢崎副会長、片平副会長、鍵谷副会長と新任の広瀬副会長が出席され議案を審議しました。会議では、「令和6年度国・東京都に対する予算要望」「令和5年度会長表彰と令和6年新年賀詞交歓会」「助成事業・その他」について審議がなされ最後に次回の開催日時を決定し終了しました。

工団連理事団体役職誤記訂正のお知らせ

7月号(608号)でご報告した理事の団体役職に一部誤記がありました。関係者の皆様には謹んでお詫び申し上げます。

《理事》
正 練馬産業連合会 会長 井口 薫様
副会長

【第2回正副会長会議開催のご報告】

から会議が開催されました。

【工団連主催31地域団体共催秋期研修会開催について】

工団連では会員企業・中堅社員向けに秋期(10～11月予定)「人材育成セミナー」を開催します。

会場方式のセミナー

2023年版 中小企業白書・小規模企業白書

概要



令和5年4月、中小企業庁より「2023年版中小企業白書・小規模企業白書」が発表された。同白書は中小企業基本法に基づいて政府が毎年国会に提出する報告。1964年以来毎年中小企業庁が提出しており、2023年版が60回目になる。

本紙では中小企業庁より発表された2023年版の概要を紹介する。

中小企業庁では、「令和4年度中小企業の動向」及び「令和5年度中小企業施策」(中小企業白書、並びに「令和4年度小規模企業の動向」及び「令和5年度小規模企業施策」(小規模企業白書)を取りまとめ、4月26日の閣議決定を経て公表した。

今回の白書の特徴としては、「小企業・小規模事業者の動向に加えて、中小企業が変革の好機を捉えて成長を遂げるために必要な取組や、小規模事業者が地域課題を解決し、持続的な発展を遂げるために必要な取組等について、企業事例を交えて分析を行った」として、今回、リリースされた概要は以下のとおり。

1. 2023年版中小企業白書の特徴
中小企業・小規模事業者の動向に加えて、中小企業が変革の好機を捉えて成長を遂げるために必要な取組や、小規模事業者が地域課題を解決し、持続的な発展を遂げるために必要な取組等について、企業事例を交えて分析を行いました。

2. 2023年版中小企業白書のポイント
●足下の新型コロナや物価高騰、深刻な人手不足など、中小企業・小規模事業者は、引き続き厳しい状況にあります。
●こうした中小企業・小規模事業者を取り巻く経営環境が激変する時代を乗り越えるため、価格転嫁に加えて、GXといった構造変化も新たな挑戦の機会と捉えた投資の拡大等に取り組み、生産性向上や賃上げを促進していくことが重要です。
●成長に向けた価値創出の実現/新たな担い手の創出
●企業の中長期的な成長に向けて、競合他社と異なる価値を創出するための「戦略」と、構想と実行の核である「経営者」に今回着目しています。
●戦略については、競合他社と異なる価値創出のあり方を反映した戦略の構想や実行を通じて差別化を図ることが重要で

●経営者については、企業の戦略構想・実行力を支え、成長を促す外部パートナーの存在が重要な実例も存在します。また、経営者仲間との積極的な交流を通じて、企業の成長意欲を喚起していくことも重要です。
●価値創出のための戦略を実現するためには、経営者を支える内部資源(リソース)体制の充実も重要な要素であり、人材戦略の策定やエキイテイ・ファイナンスの活用に向けたガバナンスの構築・強化は、こうした戦略実現に資する人材や資金の獲得を促す手段となります。
●事業承継・M&Aは、経営資源の散逸を防ぐとともに、経営者の世代交代を通じた企業変革の好機であり、若い後継者は、新しい商品・サービスの提供といった事業再構築に取り組んでいます。《小規模事業者における地域課題の解決》
●地域の社会課題解決に事業の一環で取り組む事業者は今後も増加が予想され、自治体による事業者への期待も高まっています。
●地域課題解決に持続的に取り組む上で、事業の社会的意義(ソーシャルインパクト)の検討・提示や複数地域への展開は、収支の確保や円滑な資金調達の観点から重要です。

◆中小企業のデジタル化に向けては、経営者の積極的な関与にとどまらず、ビジョン・目標の設定や業務の棚卸しなどを戦略的に実施している企業ほど進展しています。また、必ずしも高度なスキルを持つデジタル人材がいなくても、デジタル化を進展させることは可能です。
◆中小企業支援機関については支援実績等が見える化を進め、支援機関同士の連携・切磋琢磨を促すことが重要です。また、経営力再構築伴走支援は、全国的に取組が進展しており、より支援の効果高めるためにも支援ノウハウの蓄積や支援機関内の相談員の能力向上が必要です。

《白書の全体の閲覧はこちら》
【中小企業白書】
https://www.chusho.meti.go.jp/pamf/let/hakusyo/2023/pdf/chusho.html
【小規模企業白書】
https://www.chusho.meti.go.jp/pamf/let/hakusyo/syokukiboindex.html



社会福祉法人 東京都共同募金会
TEL 03-5262-3182
HP <https://www.tkyo-akaihane.or.jp>

★記念日やイベント、ホームページなどに赤い羽根を...★
設立記念日や屋外イベント、ホームページなどの赤い羽根とのコラボ協力を願っています。さまざまなシーンで赤い羽根を配られたり、ホームページに赤い羽根マークをご活用いただくことでCSR・SDGs活動への取り組みにつながります。

皆様からのご寄付金は、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるように地域共生社会の実現に向けた福祉のまちづくりのために役立てられております。

赤い羽根募金のご案内 ～共同募金～「つながりを たやさない社会づくり」へ

昭和22年に国民総たすけあい運動として始まった「赤い羽根共同募金」は、皆様のご協力

26～206㎡ 大小様々な全31室
ガラス棟会議室

国内最大級5,012席
劇場型スペース

5,000㎡の大空間
展示会場

四季を感じ、人々が行き交う
地上広場

Conference Rooms

Theater Style Space

Exhibition Hall

The Plaza

日本経済の中心地に位置する、日本最大級のコンベンション&アートセンターである東京国際フォーラムには展示会場をはじめ、劇場型スペース、屋外の広場など、様々な用途に対応できる大小の施設が揃っています。各施設の特徴を活かした利用はもちろん、複数の異なる施設をひとつのイベントで利用するスタイルも東京国際フォーラムならではの魅力です。

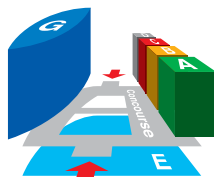
知・文化・心がクロス 東京の中心で出会う

Meet in Central Tokyo



TOKYO
INTERNATIONAL
FORUM
東京国際フォーラム

株式会社 東京国際フォーラム 東京都千代田区丸の内3-5-1 TEL:03-5221-9000 www.t-i-forum.co.jp



全ホールが地下コンコースで
東京駅・有楽町駅と直結



中小企業受注拡大プロジェクト
本事業は、
中小企業受注拡大プロジェクトの
助成を受けて実施しています。

組合の輪から広がる
技と食の未来

- ★多彩なゲストがステージに登場!!
- ★出展組合の「技」が体験できる
ワークショップコーナーで楽しもう!
- ★全国の産品が購入できる!

オンライン展示会

10月25日(水)▶
11月17日(金)

購入できます!

オンライン展示会では、ECサイトを通じて、出展商品の一部をお買い求めいただけます。ご自宅から組合まつりにぜひご参加ください!



<https://kumiai-matsuri.jp>



2023
令和5年

11月8日(水) 9日(木)

10:00▶19:00 9日(木)は17:00まで
東京国際フォーラム ホールE
東京都千代田区丸の内3丁目5番1号

東京と全国の中小企業組合が大集結!
中小企業の「技」と「食」を
見て、知って、楽しめる組合まつり!

入場
無料

主催 東京都中小企業団体中央会